

【設問3の意見】「あなたのお子さんの小学校が複式学級になったら、どう思いますか。」原文のまま掲載。回答した時刻順。

(主なご意見)

- ・「複式学級」とはどんな学級かをイメージできない、または、誤った理解をしている方が多い。  
→「複式学級」について、正しく説明する必要がある。

- ・保護者の方が抱えている不安が大いなもの

→①学習面での遅れや学力差に対する指導、目が届くか

②生活面（いじめ含む）

③先生の指導力（2学年同時に指導できるのか、負担増）

- ・学年が違う子と同じ勉強することは、小さい子供には少し難しいのではと思う。
- ・入学説明会の時にお話を聞きました。うちは、気になる方に目が行ってしまうので、こっちの黒板を見てねって言われても、ちゃんと集中してみられるのか不安を感じます。不安は感じますが、現状も複式で仲良くやっているので、解消するのはもったいないという思いもあります。
- ・担任の先生の力量、能力によっては学習や教育に支障が出ると思います。かといってベテランの先生が出来る人という訳ではなく、支援員さんがいるからいいというでもないと思います。本当にその担任の先生のお力的大事だと思っています。
- ・先生が一人で各学年を行ったり来たりする方法で全体に目が届くか……
- ・学校へ行く時間が少なくなっているのに、勉強の進行速度が遅いのでは学力が低下するのでは。
- ・同じ市内の同じ学年の子と同等の教育を受けられないため不安。複式だからといって授業内容は同じにできないため、上の学年の指導中は下の学年が待つなど、必ず指導のない時間が出来てしまう。人数が少ないことで、個々の学習能力に合わせた指導ができなくなるが、それができる環境が整っていないし、指導できる教員もいるとは思えない。教員にとっても負担になってしまいうため複式学級のメリットは少ないと思う。法律で決まっている以上仕方ないことだとは思いますが、なるならそれでそれ相当の教員の確保や環境の整備が必要だと思う。
- ・たかが一学年の差ですが、されど一学年の差。個人差はあるものの成長にも約2年の差があります。学習面だけでなく毎日の生活にも不安を感じます。親自身そういう経験が無いため学級が少ない事自体に不安を感じます。
- ・自分が経験がないので、どう授業などが進められるのか想像がつかなくて漠然と不安がある。市内や近隣の他の学校と学力に差が出ないか、子どもたちが集中できる環境なのか、などいろいろな心配。
- ・1人の先生が3学年持つのは授業面で不安を感じる
- ・どのように学習をすすめるかの説明がほしい。下の学年に合わせるか、上の学年に合わせるか。1年の学習や学校生活の差、成長の差、などはどうするのか。どんな対策かを説明いただかないと、その方法に問題があるか否かの判断が出来ないので、選択肢に迷いと回答しました。
- ・どのように授業を行うのかまだ分からないので、学習の進行が遅れたり早すぎたり、子どもが理解しないまま時間が過ぎてしまいうので不安です。
- ・同じ教室で、各学年がどのように学習をするのか。また、以前説明があった際は、仕切りをする説明があったが、集中できる環境なのか疑問。
- ・細かく学べないと思う。
- ・どのような授業内容になるのかを説明してほしい。
- ・学力低下
- ・各学年、各児童に適切な教育やケアが、十分に行き渡るか、未知な分、不安はあります。
- ・学習の遅れや、しっかりと理解して学ぶことができない また、教職員の不足に不安を感じます

- ・自分が小学生の頃複式で学力の差があると感じていた、担任の先生が大変そうで気をつかう生徒が多かった。ほとんどの子の学力が低くなった。
- ・他の学年と一緒に勉強する事により、授業内容の遅れ
- ・1.個々人に寄り添った学習が可能であるか
- 2.多学年に渡る教育で先生の能力が追い付くか
- 3.少ない先生の中で良い先生に巡り合えるか
- 4.性教育格差からの身体的発育の違いによる性的いじめやいたずらの可能性 等
- ・単純に考えて、授業時間が半分になる為、授業時間内で理解できるかが不安。
- ・きめ細かい指導が行き届くか心配
- ・授業の進め方など。学ぶものが学年で違ってくるので、どうやってやられるのかなと思います。
- ・どのような状態になるのかわからない
- ・学力の低下及び、教育者の負担増による児童への対応の悪化
- ・複式学級になるということは、もともと少人数であるということだと思っので、通常の35人のクラスより生徒をよく見られるメリットがあると思うし、他学年と触れ合う環境があった方が生徒にとっ
- て成長できる部分があるのではないかと思います。ただ、同学年の中にも学力差や個人差がある中でお互いを尊重し合うことが大切だと思うけれど、年齢差がある生徒がミックスされると、能力的な差や体格差などからいじめのような上下関係はできないのかな？と少し心配する面もあります。
- そこはきめ細かな先生たちの配慮が必要になると思います。
- ・学年の違う生徒に先生が上手に対応できるのか。2学年分の授業を一度に行う場合どちらかの学年に暇が出来てしまったり、学年当たりの学習量が減らないか。
- ・担任の先生に見てもらえる時間が半分になる気がして不安だ。
- ・落ち着きの無さにストレスを感じる子供もいると思う
- ・同じクラスに3学年が混ざると違う内容の授業をどうやって進めて行くのか想像ができない。
- ・勉強の進み具合
- ・授業の進み方がどうなるか気になる 日常生活は年齢違う子とも仲良くできるのはいいと思う
- ・理解力のズレ
- ・1つの学年クラスを教えるのも大変だと思うのに、1人の先生が2つの学年と一緒に教えるのは可能なのか 子供の勉強のスピードの差を広げてしまわないか
- ・先生によってどんな教育をされるのか、差がでるのかなという漠然とした不安は感じます。
- ・複式学級でない学校との学習能力の差が出ないか。どのように学習を進めていくのか分からない。
- ・小さい子が大きな子にあわせたり、大きな子が小さい子にあわせたりすることで無理が生じたり勉強がおろそかになるのではないか。
- ・一学年でも月齢差を感じ早生まれの子は不安に思います。2年も離れれば能力の差が著しいのでよりそう感じます。
- ・複式学級は他学年と同時に教育を受ける事で、下の学年に「教える」と言う行為が生まれやすい環境になり、子供自身が学習内容を本当に理解できたかの気付きが出来てよい。…と言う原
- 理は理解しているが、自分自身そういった環境で育っていないかったり、現場を見たり体験したりしていないので不安はある。
- ・年齢に見合った学習が習得できるのか心配
- ・勉強に集中できないかもしれない事。
- ・複式学級でもそうでなくとも教員の負担増を懸念します。ましてや現状でも不足してるような状況なので、教員の働き方改善と同時に進めることが絶対条件ですが、その点が置き去りになって
- いるようで不安です。
- ・複式学級だからと、ネガティブなイメージを持ってしまう事に不安がある。もしなってしまう場合もそれを利点と思える教育であって欲しい。
- ・担任の仕事の負担増加による教育の質の低下
- ・勉強することが学年で違うのに1つの教室で問題ないのかふふん。どのように教育していくのかきっちと説明があれば問題ないと思います。

- ・授業のやり方、進め方への不安。
- ・遊びの中で力の体格差もあるし、同じ空間で一緒に勉強できるのか不安がある。
- ・よい刺激になる一方、その学年ならではの学びがどこまで出来るのか不安に思います
- ・複式学級だと、市外からの転入者が嫌がり、居住地として選ばれにくくなるため、ますます子どもの数が増えにくそう。複式学級には田舎ののびのびしたイメージがあり、学力は劣りそうだが、肯定的な面もある。市内に3か所であれば、複式学級の学校があっても学校を選ぶ際の選択肢になると思うが、複数の学校が複式学級になることには魅力を感じない。
- ・複式になったりもある程度はやっていいけどおもいますが、先生方も大変になると思うので、教えたかなどには不安もあります。学校の耐震性などで維持が難しい状況など複数の条件が合致した場合は統合を考えたも良いと思います。
- ・複式学級の問題点やデメリット、複式学級の現状や運営方法等を把握していない故
- ・勉強についていけるか不安
- ・小学校期間の1学年はだいぶぶん差があります。
- ・今でも教員ごとの質に差があるのに、複学年担当するのは無理かと
- ・他学年を同時進行で授業を教えてもらうと、自分の学習単元に集中できない場合もある気がします。
- ・発達にあった教育、保育ができるのか
- ・全学年に目が届くとは思えない、特に低学年と高学年差があるため
- ・カリキュラムがわからず、不安ため
- ・子供の集中力が散漫にならないか不安です。
- ・経験したことがないのでわかりませんが、授業が予定通りに進むのか心配です。
- ・違う学年の学習と混乱しないか？
- ・授業の進み具合が滞らないか心配。
- ・先生が2学年分の準備をしなければならぬ。子どもたちも混乱するのではないか？
- ・子ども同士の人間関係づくり、教職員の方の負担(学年毎の教育要領に合わせた指導が大変そう)
- ・学年に応じた学力が、その学年においてきちんとつくか。
- ・講義形式の授業が減って、個別指導のようになるのかな？と想像しますが、それには、先生の数が問題で、今でも先生数が少ないと思うし、また、子供を全体に合わせようとする教育方針の先生方が多いので、そういった先生の授業では、不利になり、自分を抑えてしまう子供が増えそうだと心配です。
- ・複式学級のシステムがまいちわからない
- ・学力の差が大きくなりそう。
- ・同じ授業時間で習得出来る事に差が出てしまう。
- ・複式学級のそれぞれの子供とのレベルの違い。
- ・2学年で1学級になるとどんな学習方法になるのか 指導方法になるのか 分らないので 特に学習面について不安に感じます。正直言いますと複式学級と言われてもピンときません。
- ・習熟度に合った指導が受けられるかどうか
- ・子供も先生も少なくなるため、集団の中でこそ育成される力が育たなくなる不安があります。
- ・学習内容・学力のレベル違う2学年が同じ教室でどのように授業を受けて学習するのか、疑問である。
- ・3学年一組の教室で、それぞれの勉強が定着していくのか。
- ・教育の進み方がおかしくなっていくのでは？
- ・一人の先生で3学年の授業を同時に行うとなると、必要な事を全て教えて貰えるのか、心配になります。

- ・ 一人の先生が2学年分の授業準備をすることになり、先生の負担が増える。また授業の進度にも影響がでる。片方の学年に集中すると、もう片方はドリル的な内容になるのではないか。タブレッシュやAIロボットを上手く活用できれば違うかもしれないが難しい。
- ・ 苦手なところに対して、異学年に知られる事が嫌な子もいる。特に学習面で。学年が上がれば上がるほど。
- ・ 接する同学年が少なすぎず、様々な価値観に触れる機会が減ってしまい、将来円滑な人間関係を築いていくことができるのかどうか。
- ・ 適切な教育内容が習得しにくい。
- ・ 一学級内の学年数分の先生がいないと、学年にあったレベルの教育ができない不安。また、先生への負担が増えることによる教育の質の低下の不安。
- ・ 高学年の子の顔色を伺ったり、甘えが生じてしまい、自発性や自分で考える力が乏しくなるのでは感じる。
- ・ 学年にあった教育が受けられるのかどうか。
- ・ 教員が少なくなるのが不安
- ・ 子供達が心身共に急成長する時期なので何かと手がかかります。年齢毎に出来ることやれる事もまだまだ差があります。先生達の目が行き届くのか年齢毎の対応は行き届くのか不安を感じます。
- ・ その学年のカリキュラムが確実にできるか不安
- ・ 少人数である現状でも、基礎学力が心配
- ・ 身近でないせいとか、現段階ではどのように学習や日常生活を進めていくのか想像出来ない
- ・ 勉強について行けない子が生まれる、同レベルでの学習ができない
- ・ 住んでいる地域によって教育の格差が生じているように感じる、せっかく自然豊かな瑞浪市へ移住してきたのにこのような状況は良くないと思う
- ・ 担任の先生から直接指導してもらえない時間が必ず出ること
- ・ 同じ学習をしている同学年でも、クラスの人数が多いことで先生の目が届かない不安があるが、それが複式学級になると内容が異なる学習をしている児童生徒たちを、しっかりとみてもらうことは難しいと思う。特別に出来ない子はまだ目立つが、平均的な学力の子や、少しいていけない子が、早めに躓きに気が付いて貰えたら取り返せる事が手遅れになりそう。
- ・ 教員が対応出来るかが心配です。
- ・ どのように授業をしていくかが心配。学年が違くと内容も違うと思うので。
- ・ どのように授業が進められるのかが分からないので不安
- ・ 教育がいきわたるのか、子どもが学習に集中できるのか。そもそもどういう状態で学習していくのかイメージできない。
- ・ 年齢別にしっかりと対応してくれるのかどうか
- ・ 学力や体力が1学年で違ってくるので、2人の担任でみていけるのか、担任の負担が大きいのではないかと思う。
- ・ 学年により授業内容が違いため、授業時間の低下が不安に感じます。
- ・ 一人の先生で学年の混じった31人の授業を一度に行うというのが想像が出来ず、可能なのだろうか、必要なカリキュラムが全部できるのだろうかという点において心配。
- ・ 学習ペース、学力
- ・ 学力の低下や授業の進みが遅くなる等の不安がある。
- ・ 複式学級はやってみないと分からないと思います。複式が合っている子も、合わない子も存在すると思います。しかし、現状として子ども達の人数が少ないのは仕方がないので、個人々を大切に、問題があった時に分からないままにしておくのではなく、適切に対応してあげて欲しいと思います。
- ・ 下の学年に合わせると上の学年の子がちゃんとした授業を受けない感じがする
- ・ 特に学習面で学力の差がでると思うので不安です。
- ・ 上の子は物足りない、下の子はついていけないか
- ・ 他学年の授業が気になり 集中出来るかどうか？
- ・ ただでも公立はのんびりしているのに複式では大学受験の土俵にも登れないと思います。

- ・親が複式学級を経験し、中学になった時の単体クラスへの馴染みが難しかった
- ・1人の学級担任で、3学年を同時はしっかりみてももらえないか不安です
- ・良い面もあるとは思いますが、やはり同じ学年で過ごすことが大切だと思う。課外活動や、行事なども、各学年に応じて、各学年だからこそできることがあると思うので、体験活動に関しては特に大きな弊害が出る。それに応じた教育が、国や市町村がすぐに適応できれば良いが、先生方にも負担が大きい。複式がいいのは、幼児園までと感じる。
- ・社会が多様性している中で教育も一人一人の個性を大事にして自己肯定感を高められる教育を希望します。
- ・授業をどんな風に進めるのかよく分からないから
- ・その学年が履修しなければならないカリキュラムを滞ることなく進めてもらえるのか？
- ・子供が集中して授業を受けられるか心配
- ・集中力が低くなるのではないかと不安
- ・学習の進み具合や遅れが出るのでは？
- ・小学校以上ですと、出来る事、やるべきこと(学習でも他活動)においても学年ごとに大きく違いがでるため、特に学習面では無理があると思う。その他授業以外の活動では融通がきくかとは思いますが協力しあってその子が出来ること出来ないことがあっても問題ないと思います。
- ・しかし学習面では、ついてこれない子、学習能力が高い子については魅力ないものとなると思います。学習面についてこれない子についてのフォローはありますが学習能力が高い生徒にはまますます魅力がないものとなりそうです。
- ・学年の違いによる学力レベルの違い、生徒たちを一つのクラスにして授業した場合に他の学校と比べて進度や、子どもたちの理解度がどんなものなのか心配です。
- ・他の学校と比較してその学年でのカリキュラムがしっかり身につく教育が受けられるかどうか不安
- ・指導が行き届かないことが考えられる
- ・子供達の将来のことまで、きちんと考えているのか不安
- ・あだ名禁止。全ての生徒を「さん」で呼ぶ。それでもいいじめはなくならない。いいじめられても強く生きる子になって欲しい。あだ名で呼び合い、蔑まれても強く生き、あだ名で友達と笑い合う子になって欲しい。そう思います。色んな親がいますので真反対の意見もありますが、私は強い子に育てて欲しいです。
- ・学力
- ・複式学級の場合は特に、普通の学級に比べて一クラスの生徒数が多いと、指導が行き渡るか不安。学年が低から高までまざると、知識や学力の差が大きくなって、話し合いなどの授業は意見の出し合いに差が出そう。普通の学級でも、複式学級でも、受け持つ先生の力量でよくもわるくもなりそう
- ・授業の質というレベルが下がらないか？集中することができるのか？
- ・学年に合った教育がきちんとできるか心配
- ・授業をどのように行うのか想像がつかない
- ・そういう学校もあるため、不安はない。ただ、人がすることなので、初めはうまくいかないことも出てくるのではと思う。
- ・仕方がないとは思いますが、違う学年と一緒に授業の進め方想像出来ず子供達は集中して受ける事が出来るのかなとは感じます。
- ・他学年と交流できることは、よいことだが、学習がどのようなように進んでいくのかイメージが持てない
- ・学習面が不安。その学年で習得しなければならないことが確実に身につけられるかどうか不安
- ・年齢にあった学習が受けられるか、経験がないので、具体的にどのような授業内容、生徒との関わりがどうなるのか……知りたい。

## 【設問5の意見】「あなたのお子さんの中学校が1学年単学級になったら、どう思いますか。」

(主なご意見)

- ・「複式学級」と混同している方がいる。

→正しく理解してもらえないように、ていねいに説明する必要がある。

- ・保護者の方が抱えている不安で大きいもの

→①生活面 (いじめ、人間関係作り、高校進学時のギャップなど)

②学習面 (高校進学、勉強)

③部活動

・中学生になると一層、友人同士の仲違いや、いじめ問題が深刻になってくるんじゃないかと感じる為、雰囲気が変わるきっかけがないまま3年間と言う事は、心配や不安がある。

・学年単学級の問題点やデメリット、学年単学級の現状や運営方法等を把握していない故

・生徒が少ないと、習熟度別クラスで授業を行うのが、より困難だと思うから。

・全学年に目が届くと思えない

・タブレットなどで個々に対応出来れば不安はないです。

・少ない人数で運営するには経費がたくさんかかること。税金の面でも統合して、子育て、次の世代の少子化対策や、魅力的な街や政策をして移住してもらうこと、人口を増やすことや他のことにお金を使った方がよい。

・自分の子が複式だから

・勉強に関しては問題はないが、友達関係で悩みを抱えている子がいる場合、クラス替えができないため、逃げ場がない環境はかわいそうだなとも感じる。

・同じ子としか関わりを持たないため高校、大学、社会へ出た時に人との関係に苦労する

・中学生という多感な時期に、クラス替えのドキドキや新たな交友関係などを生むチャンス奪うのは良くないと思う。将来の人間関係などにも挫折してしまいそう

・中学生になり、思春期を迎えた年齢で3年間クラス替えもなく4年間を過ごすと思うと、もしそのクラスで溶け込めなかった場合や、何かのきっかけで浮いてしまった生徒は、その瞬間にもう学校へは行きたくなくなると思います。登校拒否への可能性は小学生の時とは比べ物にならないのではないかと、正直学力は学校でなくても学べる時代なので、それより勉強以外の経験を学んでほしいです。

・クラスの環境に馴染めない場合、逃げ場がなくなりそう。もしくは排他的になりそうなど。

・部活動や行事で不都合が生じる可能性がある

・先生が目が行き届き過ぎて細かくなり、大らかに子育て出来ない

・いじめが起こりやすい年頃であるため、クラス替えは出来た方が安心。

・あまり人数が多いと一人一人見てもらえるかが不安

・設問3での不安と同じです。

・高校進学

・学級内の人間関係でトラブルが起こったときに、卒業までクラス替えがなく同じメンバーだと、人間関係の修復や仕切り直しは難しいのではないかと思います。特に小学校より中学校の方が複雑な年頃なので、心配。

・自身が人数の多いクラスに戸惑い勉強についていくのが大変だった

・クラス替えがないため、いじめなどがあつた場合ずっと同じメンバーでの持ち上がりは支障が出る気がする。

- ・学力向上のための環境に支障を感じる
- ・受験もあるので学年別で指導してほしい。
- ・1.個々人に寄り添った学習が可能であるか
- ・2.多学年に渡る教育で先生の能力が追い付くか
- ・3.少ない先生の中で良い先生に巡り合えるか
- ・4.受験に対する温度感の違いの解消法がないこと
- ・生徒数が少ないと、体育の授業、体育祭など、出来ないことが増えそうな事。部活動も運動部がなりたなくなること。子供の社会性に影響が出そうなことなど。
- ・かなりの少人数ならまだ良いが、ギリギリ1クラスの人数で、大人数になると上位と下位の子以外が埋もれてしまう気がする。
- ・先生の負担も大きくなりそうで、1人2人を見れば、1人超は先生方にも負担を感じる。
- ・すでに6年生で、単学級だが、教室が狭く辛そう。今後人数が減れば別だが、31人超は先生方にも負担を感じる。
- ・高校受験の時に他の中学と学習能力の差が出るのではないか。勉強方法がどうなるのか、分からない事が多い為。
- ・少ない人数に慣れた状態で高校にあがったときの人数の多さに圧倒され、学力や友人関係や積極性などが消極的にならないか不安。
- ・学年単学級は、クラスのまとまりや 絆の深い繋がりなど 良いところもあると思いますが、中学生となると 思春期もあり、友達間のトラブルやいじめなどがあった場合、解決したとしても 気まずくなることもあると思います。クラス替えがあると 気持ちも変わっていいのではないかと思います。
- ・いじめやトラブルの際に対応しにくい やはり競争意識の減退 学習の遅れ 担当教員不足になる
- ・自分が単学級だった、積極性に欠ける子が多かった。クラス替えがないためにまわりが一人一人の性格を理解するために自分の意見を言わない子に育つ。大きくなってから大人数のところに行くくと消極的になってしまう。コミュニケーション能力が低くなる。
- ・その学年にあった授業を受けられない気がする
- ・授業の進度
- ・クラス替えを経験せず、9年間過ごした後、高校での人間関係づくりが苦勞しそう。小は、少人数でもいいが、中はクラス替えや大人数での関わりを経験してほしい
- ・高校へ上がったときに、不登校にならないか。
- ・少子化が進み人数が少ないメリットを活かして生徒同士が先生になって教えあうといいと思います。

【設問7 自由意見】「今後の瑞浪市内小中学校区のあり方について、自由にご意見をご記入ください。」地区別。

(主なご意見)

- ・学校選択制を取り入れてはどうか
- ・小学校区と中学校区を変えてはどうか
- ・瑞浪地区に大勢集まっているので周辺に分けて均等にしてはどうか
- ・「学園台は瑞浪北中へ通学」、「駅北地区は瑞浪中へ通学」についての違和感を持っている方が多い
- ・学園台を稲津地区にしてはどうか
- ・再編するにしても通学方法について検討が必要(スクールバス○、コミュニティバス×、近くの学校に)
- ・部活動のあり方について(バス通学で部活動が減少してこないかが心配)
- ・市の施策として考える必要がある(魅力ある街づくりを、産婦人科を招致、人口増加対策を)
- ・保護者の負担が増えるのは困る(学費用・送迎など)
- ・ランドセルの軽量化を(＋宿題の量についても)
- ・小学校と中学校で学区が変わると人間関係づくりが不安
- ・市予算との兼ね合いも関係する(統合による新設・改修・長期的な見通しは)
- ・統合は仕方がない。子供のことを第一に考えて欲しい
- ・小学校はそのままで。中学校は再編もよい(日吉小→北中の統合は大変良かった)

【瑞浪地区】

- ・地域で学区を決めるのではなく、保護者と子供が選べるようになっていけたらよいと思う。一番のネックは通学であるため、スクールバスや荷物の軽量化などをもっと検討していただきたい。
- ・この先人口が減る一方ならば、学区のみを見直してもまた近い内に統合の話が出てくるかと思う。瑞浪市が人口を増やす政策ができるかどうかでも変わってくる。少ない人数よりも、色んな人と関わる方がいいと思うので、単学級ではない方がいいと思う。複式学級では単純に学ぶ時間が半分になる気がする。一方で、統合した時に通学がバスとかになると、置き去りのリスクも気になる。自分の足で通学することで体力もつくし、道も覚えるし、地域の人のあいざつしたりと、通学で学べることもたくさんあるので、できれば自分の足で通えるのがいい。1番理想は瑞浪市の人口を増やすこと。
- ・学区内に住みながら、毎日登校するのに徒歩で片道1時間かかります。熱中症対策や各家庭の事情などに合わせスクールバスの利用も選べるようにしていただけたらありがたいです。
- ・複式学級にしなればいけないほど人数ならば、中学から合併するより、小学校のときから合併させた方がよいかと思います。学習面よりも、中学校で合併すると馴染めなくて行きたくありません。学区ではないですが、スクールバスを全学校に取り入れてほしい。夏の暑い時期の通学、交通量の多いところを歩行する現状等考えると子供達の命を守る取り組みが必要と感じます。
- ・毎年新しい環境を作れず人間関係が固定されてしまうことが解消できれば、学習面については問題ないと考えています。
- ・小学校については、通学距離の問題もあるため通学が難しくそうであれば無理に小学校の統合はしなくてもよいと思います。中学校についてですが、通わせたい中学を既に決めた上でその学区を選んだらいい。学区の見直しで通う中学が変わってしまうととても困ります。もし通わせたい中学の学区でなくなってしまうたら引っ越しをせねばなりません。今後、家を建ててしまった場合のことを考えると辛いので学区の見直しはご遠慮いただきたいです。
- ・地区ごとではなく、市内であれば、自由に学校を選択できると良いと思います。そうすれば、複式学級ではない学校に行きたい人は行けると思います。
- ・学校が統合されると今度は通学の仕方についていろいろ問題が出てくると思います。できれば自分の足で通えるところに学校があるといいと思います。それが無理で統合となるのも理解できません。そうなった時に、全ての子どもが無理なく通える対策をいただければと思います。

- ・宿題の量が多い気がします。
- ・瑞浪市が引っ越ししても子育てをしたい街になれば、こんな事で悩む必要がなくなるので、そちらを是非改善して欲しいです！中学生はまだしも、小学生から遠くまで通うことは負担が大きいのと感じるので、どうしても子供を増やす事が出来なくても、近くに学校はあった方がいいのではと思う。その場合他校との交流授業のタイミングが頻繁にあってもいいのではと思う。
- ・みんなで意見を出し合い安心して納得出来る方法を見つけたい
- ・少子化が進む今、学区のあり方について調査されるのは必要なことだと思います。しかし、学年の人数の資料だけでは説明不足ではないでしょうか？アンケートをしなくても結果が予想できまう。授業の仕方等については、このアンケート結果を踏まえて必要に応じて説明されるのでしょうか？現在問題となっている教員不足は、少子化によって解消される見込みなのでしょうか？より良い将来を作るために、「決まった形」を改善することに協力していきたいですね。
- ・瑞小・中の校区が広い。校区の見直しと、少人数学校(学級)への柔軟な校区外通学の対応が必要だと思う。
- ・主人の実家が釜戸地区なのですが、今は瑞浪地区に住んでいます。幼児園入園に合わせて、釜戸に戻ろうと思っていますが、幼児園、小学校の同級生の人数が余りにも少なかつたため、戻るのがやめました。今後、小学校が統合し、1クラス20名以上になるようであれば、良いなと思っています。
- ・近くに学校があるのに遠くまで行く事もあるようなので、柔軟な学区の見直しがあっても良いのではないかな。と考えます。
- ・少人数でクラス編成を行い、全員に目の行き届く教育を希望します。
- ・自分の地域はクラス編成に問題ない地区なので特に意見はありませんが、実際に該当地区のかたの意見や思いはしっかりと受け止めて進めていただきたいと思っています。
- ・どの方法であってもいいけれど、通学の時間が短い方法を望みます。
- ・低学年の下校を少し考えて頂けると助かります。途中から1人で下校する場合もあるのでちょっと心配です。
- ・瑞浪小学校のランドセルを市販のものにして欲しいです。容量も小さく重く、使いづらい印象です。
- ・中学校は現状のままで良いが、小学校は見直す必要があると思う
- ・幼児園や小学校は子供の減少傾向が続けば見直しが必要だと思います。また中学校は瑞浪地区の学区の見直し等で3校が維持できるといいと思います。
- ・前例や既存の考え方にとらわれず、子供にとって最適な方法を考えてください。
- ・現状のまま友達が変わることなく過ごしてほしい
- ・幸い子供が多い地区でクラス数を設けられるようだけれど、中学校は小学校区のまま変化が起きないので、人間関係の幅が変わらず、刺激が少なく感じる。
- ・自身が複式学級、単学級を過ごしてきたので、そこまで悪いイメージがない。
- ・人口減少に伴い、再編する必要があると思います。市として学校の維持費を軽減することができると思います。
- ・中学の部活動で選択肢が多い方がよい。問題のある生徒が複数いる時にクラスが分けられた方がよい
- ・身近な所に学校があった方がいい。学園台の中学校の場所は、検討し、変更してあげて欲しい
- ・自由学区を導入して各学校が部活動や学習内容に特色を持てる変化を希望します。このままでは子どもの選択肢がどんどん狭くなるように感じます。
- ・広くなると登下校や生活に支障がでるかもしれないけれど少しでも多くのお友達と過ごして思い出を共有できる方がよいと思うので校区の見直しは必要だと思います。
- ・今はまだ何もわからない
- ・瑞浪中と南中を統合の方が高校進学時の児童の不安が解消されるのではないが、
- ・瑞浪小学校区の区域を縮小したり、小学校の区域に問わず中学校区を編成する。瑞小学区でも北中に近い子は北中も選択可能にするなど。
- ・子供の人数は減るばかりなのでほとんど統合でよいと思う。また、学園台が土岐小学校なので北中という流れは分かるのですが、瑞浪中が直ぐ側なのにわざわざ北中は子供たちは大変だろうなと思っておりました。
- ・学区を見直して、人数を各学校平均化できると良い。特に中学校は人数不足で部活動維持に問題を生じているように感じます。
- ・統合や学区の見直しの場合、通学距離や方法、体操服や制服も考慮が必要と思う。また仲の良い友達と離れて不安を感じる子供も居ると思うので、変更になる区域の子供や家族には事前に意見や意思の確認、説明等があると良いと思います。
- ・少人数制でも学習面に支障が出るとは思わない。少人数制ならば一人一人の役割が大きくなり家族のようにお互いを支え合っていく環境になると思う。良い事だと思う。

- ・自宅から一番近い学校に通うべきだと考えます。私自身は瑞浪出身ではないため、瑞浪市の学区割りに以前から疑問を持っていました。なぜ、中学校の学区まで小学校毎に決まっているのかわかりません。
- ・より近い中学校に行けるように学校を選べるようにしてほしい。水の木に住んでいます。北瑞浪中ですが、北瑞浪中まで通う意味がわからない。猛暑であつたり近年の気候変動で急な土砂降りや長距離長時間ずぶ濡れで帰ってきたり不用意に時間や体力が縛られていると思う。他の県や地域では住む場所によって当たり前に学校が選べるので参考にして子供達の為に柔軟に対応して欲しい
- ・子供の人数が継続的に減っていく流れの中で、学校の統廃合はやむを得ないと考えるが、なんとか皆が無理なく通学出来る方法を実践して頂きたいと期待します。
- ・海外のように、個人の自由で、希望すればさんばセルやキャリアなどが使えるようになると思います。中学生は自転車通学してもいいと思います。(小学生とすれば違う場所だけ自転車から降りて押して通ればいいと思います)
- ・教職員の激務や働き手の少なさによる学校や園の運営が大変なこともあるので、スクールバス、園バスなどつくり、学校は統合していく方が良くないかと思う。
- ・また、合わせて人口の流出を防ぐために、市独自の子育てに対する対策(特に若い世代、子育て世代に対して)、家を新築する(＝瑞浪にほぼ永住を意味するので)家庭に対する援助の対策をしていくべきと考える。
- ・該当しないので自分の立場に置き換えることができず、どこに問題点があるのか全く想像ができません。
- ・ただ、
  - ・複式学級では、上級生が下級生の面倒をよりみることができるようになる。
  - ・単学級では、小さな社会となってしまったため、その後の高校などでの社会生活にスムーズに移行できるか子供によっては不安があります。
  - ・統合することにより、登下校などの負担が増える。
- ・ということを思いました。
- ・人口の変化で学区の見直しは必要だと思えますが、すでにどここの中学へ行くか予想をして引越している人も多いと思うので、見直しは時間をかけて告知することが必要だと思います。
- ・教員の数を減らさないで、1学級五人だとしても、1人の教員の指導を受けられるようにしてもらいたい。生徒の理解を深められるように。瑞浪小学校で、定員の点から年度が変わり4クラスが3クラスになった。学級38人程度。他校の25人学級がうらやましく思える。文科省に改善を求めたい。
- ・もし学年単学級になった場合、学習はもちろんのこと、生徒のメンタルケアを大切にしたい。
- ・部活動の活動が小さくなり過ぎており、残念
- ・在り方としては、子供の人数が増えて学校が増えていくのが良いと思います。(個人的理想)
- ・瑞浪市がどうしたいのかも知りたいです。少子化だから学校を減らしていきたいのか、少子化だけ子供のいる家庭を誘致して人数を増やしていきたいのか、現状に流されるのではなく自分達の理想を達成させるために色んな提案をもらったほうが子供達にも良い見本になると思います。
- ・この内容は学校だけでなく市も含め方向性を決めた方が良い問題と思います。
- ・人数が少なくなるデメリットもあるが、メリットもあると思います。教育ならきめ細かい勉強指導が受けられますし、他学年との交流などで色んな子たちと上手に過ごせるようになると思います。ただ、部活や運動会など大勢いないとできないような取り組みに関しては、コロナなどのご時世はありますが、瑞浪合同運動会や、部活で好きなことを伸ばしてあげられる環境があると親としては嬉しく思います。
- ・統合ではなく学区の見直しで対応すべき
- ・学校数はむやみに統合せずに維持すべき
- ・今後どのように変わろうとも、子供たちを差別することなく、のびのびと生活することが大事だと思う。
- ・今の校区だとすぐ近くに小、中学校があるのに、わざわざ遠くの学校まで通うこともあり、子どもは大変だと思う。バスを使うこともあるが、学校のある場所を中心にしてお通える範囲を決めてはどうかと思う。昔からのなどと言っていたら無理が出てくると思う。
- ・むしろ適正規模だと、教育ビジョンに書かれているような、理想の「すべての子どもに応じた教育」ができないのではないか。

- ・市内人口が減少し続けているなかで、小中学校の統廃合は致し方がないと感じるが、市税も減少している中で何度も統廃合を繰り返して、それに伴う施設改修等に市の予算を注ぎ込むことはやめて欲しい。学生数が減ってきたから取り敢えず統廃合という考えではなく、10年後20年後の小中学校をどのような小中学校にしたいのか将来ビジョンをしっかりと立てて取り組んでもらいたい。また、教育面においては、各学校の生徒数の多少によって学習環境に差が生じると考えるが、そういった事が極力生じないように、学校単位で取り組むのではなく、市内の小中学校全体で統一して取り組み、市内学習環境の底上げに努めてもらいたい。
- ・〇〇町に在住だから〇〇中学校という考えを捨て、各中学校から距離に応じて通う学校を決めなければ生徒数のバランスは永久に取れないと思う。
- ・小中学校のあり方の前に瑞浪に誘致する努力をしてほしい、長年の怠慢がこうなった結果である。
- ・そもそも解決案が少ない。選択肢にすぎなく迷いました。もっと若い世代が住みたいと思う街づくりを行うべき。保活もすぐやりづらしい、少ないくせに融通も効かないし、市の職員が寄り添う姿勢が少なく感じた。そのような状況ではみんな出て行ってしまっていると感じました。緑豊かいて子供を育てる環境はとて素晴らしいのに、引っ越してきてすぐく残念に感じています。しっかりと市に誘致できる政策や、今いる若い世代が住みやすいと感じる街づくりをすべき。そうすればおのずと人は集まると思います。SNSやネット時代の今、どんな政策をしているのか調べていいところの真似をして良い街づくりをしてください。やらなければ結果はついてこない、いい街というののも広まらない。
- ・Ver convenient in our part because it is very near in our apartment.I think the system of teaching is very good to our child.
- ・統合するしないに関わらず、学校が生徒第一に考えられる体制であるかどうかだと思います。勉強を教えるを第一に考えるのではなく、生徒には関係ないことで学校に行くのが嫌にならないように、柔軟に学校側が変化してほしいです。根本的なことから変える（先生方が生徒にしっかりと向き合う余裕が持てる様にする）のはとても難しい事かもしれませんが、自分の子供が大切な時期を楽しく過ごしてほしいことを願っています。
- ・いろんな人との交流は必要だと思う
- ・子供達が楽しくストレスなく通うことが一番大切。
- ・子供の人数、学校までの距離などいろいろなことを考慮して、柔軟な考え方で選択していただければ良いと思います。
- ・小学校・中学校では、できるだけ同じ学区にして頂きたいですし、家から近くの学校に通わせたいです。すぐに歩いて行ける距離に学校があるのに、学区の為に遠くの学校に通う場合、交通費はご負担願いたいです。
- ・統合した場合、何分以上ならバス送迎など地区ではなくかかる時間で検討するのがいいと思う。瑞浪中を建て替える必要があると思う。古いので北中のように太陽光発電システムみたいにするべきだと思う。
- ・まずは学区の見直しが必要
- ・折角の子供が少くない時代、指導要領に先生が縛られることなく、一人一人の個性を伸ばし、相手を尊重出来る、愛情溢れた子供を育ててほしい。
- ・少人数教育が推進されるのであるならば、単学級にそれほど不安は感じない。安易な統廃合で1人の教員が見る生徒の数が増えるような事態は避けて欲しい。大人の都合で子供が不利益を被るようなことは避けて欲しい。

## 【土岐地区】

- ・学園台は小学校は土岐小学校で、中学校は北中。瑞中の方が近いのにな・・・と思っています。
- ・小学校もスクールバスがあれば統合などして校区を見直すのもいいと思う。
- ・少子化については今後続く事であるので、従来各地区のクラスが多かった事と比べずに、その小さいコミュニティの中だけでなく、市内、東濃エリアなどでクラブ活動、テストランキング等出して、競い合ったり、友情を深めていく機会を子供達に提供していいなと思う。また、他地区の様々な教育者の方々と会う事によって、子供たちの思考も大きく変わると思っているので、狭いエリア、少ない人数にとらわれずに、集団での教育という機会を、作れば良いと思う。
- ・うちは土岐地区になりますが、徒歩2分も歩けば金戸地区です。学区で区切られると通学バスにも乗れず距離の関係上手当てでもできません。柔軟に対応ができると生活しやすい。
- ・学校、学級数減によって、配置される教員が少なくなることが心配。できるだけたくさん目の目で見てほしいし、その方が現場の分掌等負担も減るはず。現状をできるだけ維持するためには、学区の見直しは必要だと思います。また、瑞浪地区土岐地区辺りの学区分けがごちゃごちゃしていると感じます。
- ・学校が遠くなるのは、子供たちへの負担が大きいと思います。

- ・北中学校が統合なり、バス通学が始まりました。バスの時間に縛られ、朝部活、夕方部活が行われていないと聞いています。部活、運動する機会が減っていて残念だなあと思っています。せっかく伸び盛りで精神的にも肉体的にも逞しくなれる時期なのにな。と個人的には思うところがあります。
- ・校区の見直しをして欲しい
- ・もう少し子供に対するメリットを説明して頂きたいと思います。
- ・学園台から瑞浪北中への登校が遠すぎる。すぐ近くに瑞浪中があるので、そちらに行きたい。
- ・今のところ不安や疑問はないです。
- ・瑞浪市のような人口の少ない市にも関わらず、瑞浪小学校が県内でも1.2のマンモス校である事は異常だと思う。瑞浪小学校の学区に拘りすぎではないか。
- ・小学校の学区と中学校の学区を分けるのも一つの案としてあると思います。特に土岐小、瑞浪小、瑞浪北中、瑞浪中は、小学校で東西、中学校で南北と学区を分ければ人数が偏ることも減るのでは無いかなと思います。通学にかかる時間も短縮されるケースもあると思う。実際に津川市では、小学校と中学校の学区が変わります。小学校が同じでも中学校が別になる事は、友人が増えるという意味でも悪い事では無いと思う。
- ・学園台に住んでいますが、小学校も中学校も非常に通いづらく日々苦しんでおります。徒歩10分圏内の瑞浪中学校を通り過ぎ、北中学校へ通うのは家族にとってもとても負担です。瑞浪市からの支援も特に無く、町内でバスを運営しているため、住民全員が負担に感じていると思います。人数の関係があるとは思いますが、学区の見直しを強く希望します。
- ・子どもが通いやすいように配慮して頂ければよいと思います。
- ・中学校は統合したのに、何故か小学校は数十年そのまま。
- ・学校の仕組みを変えると、現在働き方改革が進められている中で現場の先生の負担が益々大きくなり子供にもその影響があるのではないのでしょうか？
- ・学園台に住んでいるが、最寄りの小学校・中学校に行けないことが不満である。児童・生徒の負担を考えて欲しい。
- ・自分で学校が選択できて、みんなスクールバスに乗って通えたら良いかなと思います。あと、関係ないですが、プールについて、室内市民プールがあれば、一年中、市内の子供がプールの授業ができるのであるというかなと思います。
- ・学級が多いのがいいとは考えていないくクラスの人数が多いのが不安です。少ない学級は先生の目が行き届くと思う。人数が少ない地域がよいかなと思います。
- ・支援の必要な生徒は線引きしてほしい。現在子どもは通級の生徒に前後左右囲まれた座席です。苦痛を感じることもあるようです。通級の偏見ではありませんが子ども自身も自身が学習するのには必要支援の生徒についての線引きは必要だと思います。どうか勉強が好きで学校に行くことを楽しみにしている子どもが支障ないようにしてもらえ未来にしてください。
- ・少子化でいたしかたない部分は沢山出てくると思うので柔軟に対応していけばよいと思う。今から小さな島などの学校の複式のやり方を学びながら、在り方を模索していけばよい。
- ・校区が違う生徒がすれ違いながら通学するのは現状の区割り誤っていると思われるため、適宜学校数や校区の見直し等をしていくべきである。
- ・瑞中と北中の学区分けが小学校から変更があってもよいと思います。学園台の子が瑞中に、駅前近辺の子が北中にするなど近い学校に通えるように学区を分ける必要があると思います。あと、北中に通う明世町月吉の子も日吉のバスに乗せてあげることができないのかなと思います。
- ・出来るだけ、現状の学区を維持して頂きたい。地域、地区の学校として存続させて行くのが、ベストだと思います。
- ・スクールバスを増やして子どもにも負担のないよう、(通学の時間、安全面)それぞれの学年ごとでクラスを維持できるようにしてほしい。釜戸小の子たちが土岐小のプールを使って各学年2時間のみプール授業ができたと思ってきました。2時間ではかわいそうです。
- ・今北中がバスで登下校する生徒が増えているためか部活動があまり稼働してないと感じました。授業後、勉強以外に打ち込めるようなものをなくしてしまうのは残念です。これからもし統合して2校になり、バスなどでしか通う手段がない生徒が増えることにより、他の中学校でも同じようなことになると、ゲームやSNSなどへの依存になってしまわないか不安です。部活動後にも乗れる時間にバスがあったりすると有難いです。
- ・市内では中学校統合が実施されてきた経緯がある。それぞれの学校統合では、市、学校、各団体等の代表で委員会を設置し、地元説明会も行われてきたが、今後の学校のあり方はこれまで以上に慎重に議論していくことが必要だと思います。少子化が進む中で、単に子供の人数が減少したから統合ありきでなく、市として魅力のある町作りをし、厳しい中でも子育てに魅力のある市を目指し、様々な観点から今後の学校の在り方について議論して頂ければと思います。
- ・今の学区割も、学園台中学生はすぐ近くに瑞浪中学校があるにもかかわらず、バスや自転車、また、駅裏の中学生が北中の方が近くても、瑞浪中へ通学して見直す必要があると感じます。

- ・統廃合するならば、地域が広いので、バスでのそうげいは必須条件だと思います
- ・統合して2中学校になるならば、小学校区に関わらず区の再編も検討して良いと思います。水の木地区の生徒が瑞浪中学校へ、学園台地区の生徒が北中学校へはおかしいと考えます。
- ・校区を変更しても学年でクラスが一つにならないようにして、なるべく沢山の子と関わりをもてるようにしていただきたいです。
- ・中心地と郊外の人数が大きく違い、10人前後のクラスから34人クラスの学校もある。様々なことに支障がでていないか心配。
- ・通学で、保護者の負担がないような仕組みが欲しいです。

## 【陶地区】

- ・人数が1人、2人になれば、統合するのが望ましいと思いますが、現状、複式学級で対応できるので有れば、複式学級で陶の小学校に通わせたいです。陶が統合したら、ランドセルは継続なのでしょうか？黄色いカバンになるんでしょうか？統一するのでしょうか？保護者の負担は大きいです。
- ・少子化で 複式も致し方ないと思うが、稲津との合併は、出来ればほしい 陶は陶の良さが有ります。ただ 中学から合同になると 人見知りや 喧嘩、 いじめ、馴染めないなど可能性があるので 小さいうちから慣らしておくのも 手だとおもう。どちらも賛成にはなりませんので 複雑です。もし稲津と合併になった場合 通学バスを検討して頂きたい。陶から稲津迄、各家庭で学校までの送り迎えは 負担が大きいと思います。熱中症対策などで お迎えが遅れたり早まる連絡は早目にしていただかないと急な連絡では対応出来ないです。バス停で降ろされても そこからが遠いので、そこも問題です。
- ・子供が減っているので経験出来ることや学力に偏りがでてくることに心配しています。体育や討論等、大人数での経験が必要なものもあります。合併については通学距離や方法により子供も保護者も負担増になるのは避けたい所です。
- ・陶の子は、みんな元気で仲良しです。稲津と一緒にあった時にその子の個性が無くなってしまったりしたら怖いなと思っています。でも、いずれ一緒にいるので早いほうがいいか遅いほうがいいのか。どちらがよいのか答えが出ません。すいません。
- ・今現在の学年全体の中で男女の比率が偏りすぎていて友達関係に支障がある様に思えるので統合は早い段階の方が良いと思います。中学生になってからの統合というよりは小学校から統合して新しい友達作り。環境作りの方が理想的かと思っています。
- ・子供の人数に合わせて中学校を2校に再編するのは、子供が社会に出たときへのステップアップとしてはとても重要で必要なことだと考えます。より多くの友達と交流しコミュニケーション能力を高め互いを尊重する心を育てほしいからです。
- ・この先、生徒数がだんだん少人数になると、思うので致し方ないのかなと思います。
- ・少子化が進む中、複式学級や学年単学級になることは仕方がないですが、学区の見直しなどは必要になってくると思います。
- ・瑞浪南中への統合の際には、子どもの活動が活発になり可能性の広がりを感じた。学年単学級には、担任の先生のご指導に疑問を感じても解消する事が難しく、子どもの学力低下も否定できないと感じることもあった。スクールバスを活用することで、学校統合は可能である上に、学習環境も向上すると感じている。
- ・南中学校が出来て陶の子が稲津にバス通学になったのなら小学校も稲津が今までの工事で分かったりせんが陶小にせっかくプールもできて使えるのなら陶小に稲津が来る案もありだと思ふ。体育館も広い。
- ・以前より感じて来た事ですすが合併は学区を見直して3校が1番良いと考えます。しかし2校にするしかないのかもしれないのかもしれませんが。通学に時間がかかるといふ事は部活やクラブにも大きく影響します。運動を続けたいのにバスの時間があるため部活の時間ががずれられ、いづれなくなるとの話も聞いています。今現在ないのと同じ状況下ですもんね。続けさせたい遠くから通う地区の子は必然的に保護者の送り迎えとなります。負担が大きいくやならなくなる子が増え悲しいです。ね。だんだん運動部も活動しづらい環境へとなくなっていくこの現状が悲しいですね。教育委員会としてはクラブ活動については関係ないとお思いでしょうか？ 合併による遠くから通う生徒の保護者の負担はかなり大きいと思います。
- ・クラス数が減って、中学校の教科担任がギリギリなのは問題だと思います。先生方の働き方を改善するためにも、もう少し余裕のある配置はできないものではないでしょうか。各クラスに副担任を配置するとか。

## 【稲津地区】

- ・稲津小学校は大規模工事をしています。ありがたいのですが、子供が減り、学校自体が統合等でなくなってしまうのか、大丈夫なのでしょうか。それとも瑞浪南中学校のように、陶小学校と合併したとしても稲津小学校の校舎は残るのでしょうか。瑞浪南中学校と稲津小学校の合同校舎とか、小学校を工事している時点でないのかもしれないかもしませんが、先を見越したお金の使い方をしたいです。
- ・基礎体力をつけるため、小学生は歩いて登下校した方がいいのではと思います。バス通学は、最近の悲しい置き去り事件を思うと、不安です。複式学級は避けたいけれど、小学校の校区が広くなりすぎるのも、避けたいです。
- ・大人の都合ではなく子供にとってたくさんの可能性があったり、楽しみがあったり、色々な経験ができるような学校生活を送ってほしい。少人数でも親身になって教育して下さったり、お友達同士仲良くできたリメリットが多いたら少人数でもいい。人数が少くない学校に対して教育の質などが低下したり、不平等が生まれないようにしてもらいたい。
- ・学校での学びは机上の学習以外にも多くあると思うので(特に人間関係は重要だと考えています)、学年が複数学級になることを望んでいます。しかし、子ども自身が徒歩や自転車通学で通学できることは体力作りにも繋がると思うので、学校統合により学校が遠くなるのことに對しても不安はあります。少子化により学校維持自体が大変になるとはおもいますが、ご検討のほどよろしくお願ひします。
- ・子どもたちの人数が減っているのは日々実感しています。子どもたちが不安なく、のびのびと過ごすことができればどのような形でも大丈夫です。
- ・学年単学級になった場合、学習面では人数が少ない為細かくみていただけたらと思う反面、友人関係が拗れた時には、人数が少ない事に対して不安に思う。
- ・できれば、あまり統合はせず、現状を維持できればいいなと思います。ただ、余裕をもった教員配置が結果的に子どもの学びや成長につながると思いますので、無理のない配置ができるよう、統合を進めていくのであれば仕方ないと思います。
- ・学区と別ですが、制服など使わないのに費用がかかりすぎます。もう少し見直して、負担が軽く、子供の教育などにコストをかけられるようにしてほしい。ゆくゆくはそこも売りにして子育てしやすい街をアピールして、子育て人口増加を目指してほしい。
- ・中学校の学年単学級に関しては特に問題は無いと思うが、小学校の複式学級については解消が必要かと思う。先生自体にも2学年をまとめて見て見るとなると負担も大きいと思われる。ただ学校の統合などがある場合は通学バスの確保など町全体でフォロー出来るような取組を作らないと親、子供、先生それぞれに負担が来ると思う。
- ・稲津はまた地域の特性がとてもしもいてる地域だと思うので、単学級での人間関係など不安なことがないわけではないが、ぜひ統合せずやってほしい。
- ・根本的解決を求めます。単学級、複式学級が根本解決にはなりません。「瑞浪市に小さい子供を持つ家庭を呼び込むこと」。これが一番早い解決方法かと思います。工業用地の拡大、大企業誘致のうえ新工場の設立。工場には若い世代が多く働いており、田舎の工場従者は早い結婚も多く見られます。もしくは土岐市にできたイオンのような商業施設を呼び込む。この近辺には映画館がないので、そこを切り口にすればできることもあるはずです。若者が増えれば家庭が増える、そうなれば子どもも増えます。近い未来だけでなく、先々を見据えてほしい。今の市長の年代ではなく30〜40代が自分身として誘致を考えるべきです。この声は市長にも届けてください。
- ・地元や地域の人たちの繋がりを大事にしてほしいので難しいとは思いますが地元で育ててほしいです。
- ・無理に再雇用などで足りない教員を穴埋めして数だけ合わせても意味がないので、学校、学級を減らしてでも良い教育を受けられる環境であって欲しい
- ・瑞浪中だけ今までそのままでいることに不公平を感じていました。(ほかには統合にあたって制服の買い直しや、部活の編成、校歌の変更など、きりがありません。)2校に編成するなら、瑞浪中はやめてほしいです。一中、二中もだめだと思ひます。北と南など甲乙ないものかいいと思います。
- ・中学校の生徒人数が極端に南は少ないと思ひます。これからも減る一方かと思うのもう一度統合の学区を見直しが必要だと思ひます。
- ・学校区だけでなく産婦人科がないなど出産子育てにくい市にいつの間にかなっているもので、その辺りも考えてもらわないと…。結婚して出産できない市にはくれない
- ・南中は残して欲しいと思ひます。
- ・中学校は3校の人数に差があるので、学区を見直して、3校残したまま人数が同じくらいになるように考え直してもいいと思ひます。部活の種類も学校によって差がありすぎるが、学校数を減らすと市大会などができなくなるのも残念なのと、通学に距離がありすぎる地区ができるのも不便だと思ひます。
- ・学習の面で不安はありますが、対策をしっかりと取っていただければ良いと思ひます

- ・確かに、一般的な考えのもと、町単位での校区になっているのかもしれませんが、その歪みが現在のこういった子供の多い少ないの問題に直面する原因ではないでしょうか？例えば、土岐町大草地区は、最寄りの学校が稲津(瑞浪南中)でありながら、土岐小学校(瑞浪北中学校)へ通っている。他にも、学園台の子も同様、瑞浪小学校区が一杯につき、土岐小学校などへ通学しているなど結構矛盾点があるのかと思います。学区の見直しによるバランスの取れた子供の配分(特に瑞浪校区など他地区と比べ子供の多い地区の細分化)が可能になれば、少なくとも中学校の統廃合の問題はなくなるのではと思います。小学校については、人数の多いとされる瑞浪小学校区、土岐小学校区など見直し(再編)をすることで、瑞浪市全体の学校のバランスが取れた形となるのではと思います。
- ・学区の統合はこれ以上行う必要はないと思います。
- ・学区により人数のばらつきが大きいのので、ぜひ学区の見直しにより、もう少し学校ごとの人数の差を少なくしてほしい
- ・中学校の人数の差があると思う。詳しくは分らないが、明らかに南中だけが少ない。人数の差が大きいで、中学校対抗などが出来ないのでは？校区が、距離や通学のしやすさなどをみると明らかに不自然。例えば学園台など、目の前にある瑞浪中学ではなく、徒歩でも行けそうな距離の南中でもない、北中に行くのは変だと思う。中学が2校になってしまうとバスなどの送迎が必要な地区が増えてしまうし、出来れば3校は維持して欲しい。小学校は人数が少なくても、なるべく徒歩で通える場所にあって欲しいと思う。
- ・長期的には、瑞浪市をコンパクトシティ化する必要があると思います。
- ・学園台の児童を稲津地区に入れたら良いと思う
- ・少子化なのはわかるが、どんな学校が統合されてしまうのは心配。通学に時間がかかると友達との関わりが学校のみとなる。などなにかと不安はある。
- ・子供達が、行きやすい学校にして欲しい
- ・学区はぜひ見直しすべきだと思います。
- ・現状を維持するにしても、学区を見直すにしても、中学校を2校に再編するにしても、反対意見は必ず出ると思います。学年単学級については、小1から単学級の我が子らを見ていれば、中学で単学級でも何も問題ないですね！どのような結果になるとしても、子供達のために、私は出来る限りの協力をしたいと思っています。
- ・子どもが少ない地区があるのは事実ですが、なんとか年齢に合った教育を同級生と受けられると良いと思います。瑞浪市が魅力ある街になり、子どもが大きくなって、住み続けたいと思える、他の地域から移住したいと思える場所になると良いと思います。
- ・そもそも年齢で分けること自体が無理がある子が存在します。誤解のない様をお願いしたいのですが、入学時検診で知能検査と、発達障害、LD書字障害(限局性学習症)、感覚過敏、聴覚過敏などを確認するのと同じだと思います。(ギフテッド2e、GDF等)明らかに知能の差と発達の特性がある子が存在するからです。そういった子は集団生活を送るうえで、辛くなる(不登校になる)場合もあります。差別するのではなく、守る為に、入学時に確認して欲しいと思います。
- ・知能は高すぎても低すぎても、同じ教室で学ぶのは難しいからです。入学時に分かりにくい子もいると思いますが、明らかに困難、違いのある子は入学前に分かると思います。それ程顕著な差がない子たちは、複式学級にしてもいいかもしれません。ただ読み書きに困難、LDがある場合、勉強が本当に苦痛になります。努力でなんとかできる問題ではありません。先生がそれを理解している必要があります。そういう子は特別な配慮が必要です。LD、見え方に困難がある場合、ビジョントレーニングを無料、もしくは保険が効く様にしてトレーニングを受けさせてあげて欲しいです。誰もが楽しく、学校に通えるようにしてあげて欲しいと思います。よろしく願いいたします。
- ・とても難しい問題ですが、新しい技術を活用することで、今までとは違う「新しい複式学級」ができないでしょうか。参考となりそうなサイトを紹介します。  
https://toyokeizai.net/articles/-/615198?\_\_CAMVID=IpfDJCHeoef&\_c\_d=1&uns\_flg=1&\_\_urlmid=7592039&\_\_CAMSID=hIPfDJDcheOEF-4&\_\_CAMCID=kByIMDbcHu-327&adtype=mail
- ・登下校が大変になるのは避けていただきたい。また、子どもは減っても地域の方々はいらっしゃるので、そういったつながりが再編等によって薄くなるのも避けたいと感じる。方向性決定は大変難しい判断だと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。こういったアンケートには是非協力させていただきます。
- ・瑞浪市が、子供を育て易く、周りから魅力を感じる住環境を整えるべき
- ・出来るだけ学区をまとめるのではなく、現状のままのびのびとさせてあげたい。

- ・ そもそも何十年も前から、駅前周辺の区分けや、ここ最近だと、学園台の土岐地区など、無理があると感じています。学園台が稲津地区ならば、稲津地区も単学級にならず、バスもいらない。すぐ隣の稲津地区の我が家の班と変わらないので、徒歩で通学もできる。その分を、金戸地区の土岐小利用や、日吉地区の明世小利用のためのバス運行もできる。また、陶地区はかなり少ないので早々と稲津小と統合して良いと思う。今でも2学年での社会科見学などで、課外活動に弊害がでていて。地元の方は、バス通学だと運動不足がと心配されるようだが、安全な場所ならば、小学校まで送り届けなければならない。慎重になるのもわかるが、何十年も調査はしていない。ドラダラと悩んでいる時間に、誰が何を言っているため、さっさと統合がでないのか、ずっと昔からわからない。なかなか市民にまで詳しく届かない。慎重になるのもわかるが、何十年も調査はしていない。ドラダラと悩んでいる時間に、誰が何を言っているため、さっさと統合がでないのか、ずっと昔からわからない。だれのどんな意見で、区分け見直しが進まないのですか？それは本当に市民の声ですか？危機感がありますか？子供たちのこと、大切にしてください。
  - ・ 中学はすでに統合されていて、上の子が統合の時期に在学しています。子供たちにとって統合がマイナスになる事はなかったの？統合でも良いのだらうと思います。ただ、稲津中→南中でしたが、人数がそれほど増えるわけでも無いので、部活動、合唱祭は人数の差がはつきりとみえていました。個々の力でその差はわからなくなるのかな？結局のところ、人数はどこもどんどん減っていくので、子供たちが我慢しすぎる事もなく、のびのびと楽しく日々を過ごせる環境だとありがたいと思います。
  - ・ もう少し就学地域を見直した方がいいと思います。例えば中学校の方で聞いた話ですが、駅裏の子は瑞浪中学校まで歩いてるのに、瑞浪北中学校へ行く学園台の子は駅裏までバスで行ってるそうです。多少の距離の差はあっても、同じ様な距離なのに、おかしくないですか？小学校でも、こちらに行った方が近いのに、区域の為に遠くに行かなくてはいけない事もあると思います。そういう所を見直して、人数が分散するとういいかと思います。
- 【明世地区】
- ・ 複式学級や学年単学級に該当する方の希望が柔軟に柔軟に対応されるような仕組みになるとういと思います。現在の学区を超えて学校が選べるようになるとうい混乱もあるかと思いますが、お子さんが少ない地域の方は、行きたい学校を選択できるような道もあるとういかなと思います。
  - ・ 新しく複式学級を取り入れるのもいいと思いますが、ルールやシステムを色々な方面から見えて作って頂いて、子供達が困惑しないようにして欲しいと思います。上級生下級生関係なく学ぶ環境自体は反対ではありませんが、分らない事が多いので、実施する前にきちんと説明をして頂きたいです。子供達が安心安全に伸び伸び過ごせる小中学校であって欲しいです。
  - ・ 少子化によってクラスのある方も変わるし先生も負担部分はあると思いますが、まずは子供を第一に考え学力の低下や運動能力の低下にならないよう模索する必要があると思います。
  - ・ マンモス校とよばれる瑞浪小学校区域の子たちを住んでいる区によっては分散して生徒数の大きなばらつきを減らされるならいいと思う。
  - ・ 小3の子どもが、2年生まで2クラスだったのが3年になったときに1クラスに統合されて40人近いクラスになったのですが、少人数のときの方がよかった（人数が多くて授業中も騒がしい…など）と言っていたので、可能でしたら1クラスあたりの人数を減らしてクラスを増やしてもいいかと思っています。
  - ・ 小学校は徒歩で通える学区のままがいい
  - ・ 瑞浪市の少子化、人口減が止まらず瑞浪市自体なくなってしまうのではないかな。中学校を3校に統合し改修工事したのに、現在南中が人数が少なくないか予想できなかったのか？財政的に厳しいのにもっと検討して頂かないと、瑞浪市が消滅してしまいます。
  - ・ 瑞浪中と瑞浪北中は以前からいびつな学区であり疑問を感じています。また、合併が行われて来ましたが、地域の学校がなくなるのはそこに子供がいなくなることにつながります。子どもがいない地域は将来的には人がいなくなります。瑞浪市の少子化対策として、教育委員会ではなく市政としての対策が必要だと思っています。
  - ・ 児童の偏りを無くしてほしい。
  - ・ 保護者の立場からすると、日吉小中学校のように、小学校と中学校が同じ校舎内におさまっているのが理想的だと思います。現実的には、中学生は集団生活を通して多様に学習していくわけで、人数不足だと支障が出てきてしまうので、学区の見直しで人数合わせをする方法がいいと思います。
  - ・ 複式学級と単学級はそれぞれメリットデメリットがあると思うので実際にその状況になってみないとわからないですが問題が出てきたときにうまく解決して対応できればよいと思います。
  - ・ 少子化で今まで通りの学校という形が提供できなくなるとは仕方がない。バスで通うなり複式学級にするなり、予算に応じた運営をしていただければ、市民の不満は考慮しなくて良いと思う。ただ、バスで通う子がいいるのに、かたや距離が近いから徒歩しか認めないとか、従来のルールに固執するのは辞めてもよいのではと思う。自転車、もし可能なら路線バスや電車の利用も認めてよいのでは。(瑞浪市で電車利用は現実的ではないか) と思いますが、勝手な意見です。すみません。破綻しない程度にサービス提供していただけたらありがたいです。
  - ・ 柔軟に学区の見直しを行うべきだと思います。
  - ・ 学校直行バスが自由に利用出来るようにしてほしい。

- ・正直、人数が少なく競争意識に欠けると思う。多くの友達と交わる事が必要であると思う。
- ・スクールバスは学校からの距離で判断すべきだと思う。
- ・あり方、を問うアンケートなのであれば質とコストに言及すべき。判断材料がない。逆に問いたいですが、いまの生徒たちは多様な価値観を認め合い、多くの意見に触れられるような活発な授業が受けられているのでしょうか？受けられていないと思います。ですから授業の質としては単学級だろうが複数クラスだろうが、複式学級だろうが変わらないと思います。一方で小さな学校だと予算として〇〇ができない可能性がある、統合したほうが〇〇ができるようになる、など概算の見込みを伝えるべきではないでしょうか？ それらもなしにどう思いますか？と保護者に投げかけるのは横暴かと思えます。
- ・自分自身が複式学級で小学校生活を送ってきたが、特に大きな問題を感じたことは無く、児童皆が学年関係なく交流できていた。しかし、教師側の意見は不明なところも多々あり、橋渡して横断していた為、授業に負担があったのか？ 少ない人数なら人数で先生や友達と濃厚に関わることも出来るし、メリット、デメリットはあると思いますが、今後に関してはお任せします。ただ、通学の距離がこれ以上のびるのは徒歩では厳しいかも。
- ・一学級だと子供同士の競争心が落ちる。これは勉強の面で。
- ・北中学校が出来てまだ4年生しか経っておらず、その時には小学校はそのままで行きますと言っていました。マイクロバスで遠くに通うのは酷なことだと想いますから、現状維持で良いのではないのでしょうか。
- ・バスの利用については、全校生徒が平等に必要なに応じて利用出来ると良いと考えます。
- ・バス等の整備が平等に進むのであれば、中学統合もありだと思います。
- ・区画整理等
- ・明世地区の中で自転車通学を許可している地区があります。特に、月吉、和合などは、日吉学区の子たちが乗るバスの出発地、通路にもなるので同じようにバス通学を許可して欲しい。
- ・1学年単学級で起こりうる、いじめや不登校の原因となるような環境を学級担当だけでなく学校全体で見守れるよう、よろしく願います。
- ・瑞浪北中は新築されたばかり、球威夏中もまだ十分仕様ができていないかと思われます)今、見直しの議論をすること北中で新築したことで矛盾しているように感じています。sのあたりきちんと計画的に考えられているのでしょうか。

## 【日吉地区】

- ・小学校の統廃合はやめていただきたい。これ以上過疎化が進むのを助長してしまう。それより校区を見直してマンモス校になっている所を無いところに分ける取り組みをしてはどうか。
- ・統廃合に近い将来考えていくべきだが、それ以上に過疎地域への移住対策を強化していくべきだと思います。
- ・出来れば今のまま小学校は1学年ークラス、中学校は何クラスかある方が良いでしょう。特に中学生は仲が悪い子とクラス替えて離れたいので登校拒否をされるリスクが減ると思います。小学生は幼児園ですでに複式学級になっていて上の学年の子に合わせようと必死になっているように見えます。もう少し年相応の環境が良いな前から思っている所もあります。
- ・昔より心身がよりナイーブになった気がします。イジメとか差別がない学生全員が元気で楽しんで学校生活を暮らせるようにお願いをしたいです。
- ・今まで複式学級だった所が単式になった気がしますが、イメージがつかない先生方には、導いてほしいです。
- ・複式学級や、中学校統合など必要なことだとは思いますが、イメージがつかない上では、具体的な事が分からないのでイメージがつきにくく、不安しかありません。教室をどの様につかうのか。どのように学習するのか。メリット、デメリット、そう言った事が分かった上でアンケートなどに回答したいです。
- ・学園台の学区の在り方や、瑞浪駅前、駅裏は近い中学や小学校へ行けるよう学区割を見直して欲しい。中学校へバスが出ているのなら、小学校も統合し、バスを利用したら良い。明世小学校は増えているが、今後教室が足りなくなるのでは？ ならば日吉小学校と統合し、日吉小学校を使用することも視野に入れるべきではないか？ どの学校もどの生徒も同じ教育を受けられるようにして欲しい
- ・学区を無しにして通いたい小中学校に通えれば良い。ただそうすると人数が偏るので、少ない小中に移動してくれるとこんな素敵なことがあるよとかそういうのをうたってはほしい。人数の少ない小学校であれば先生がよく見てくれるので分らない状態で少ないよとか市役所のほうで案内するとか。そもそも瑞浪市は子育て支援が薄いので、そもそもをもう少し考えた方が良いでしょう。ミズナミライなら子育てに力を入れるべき。産婦人科を誘致したり、子育て世代が瑞浪に定住する手当をだすと大きくうたってみたい、オムツ2歳まで一年12ケース無料とか、小学生の通学路のきんなどところを整備するとか、駅前を綺麗にする前にもっとやとすべきことがあるのでは。

- ・ 単学級で6年間過ごした長男は、固定された人間関係で少し悩んでいました。中学に行きようやく自分と合う友達を見つけれ、イキイキするようになりました。勉強面もさながら、人間関係でも少人数だと逃げ場がなく、悩む子が出てきてしまうのではと思います。
- ・ 出来るだけ、単学級の方が授業が進めやすいし、一人に対しての授業時間も削減されたいため、その方が良いと思います。
- ・ どの地域でも、幼児園からの子ども達の人間関係が崩れない方向に決めていただけないかと思っております。
- ・ 人数が少なくても学年ごとに授業を受けさせてもらいたいと思う
- ・ 日吉は、子どもの数が少ないですが、一人一人丁寧に見て頂けている為、安心して子どもを送り出せます。学校も好きな場所を選択出来たらいいなと思います。
- ・ 上の子供の経験上公立なら単学年か否かはたいした違いは無いと思いますが複式となるような瑞浪では子育てしないよう言い聞かせます。
- ・ 田舎は少子高齢化が進み、子供達はどんどん少なくなっていく。少人数制は少人数制のメリットもありますが、デメリットの方が多く感じます。教育は全国統一で均等に受けられる必要があると思います。通学、送り迎え等の問題もありますが、都市と田舎の格差を少なくして教育を受けられる体制としていただきたいです。
- ・ 学区割が一部おかしな地域がある。駅前→北中学高、学園台→瑞浪中学校、明らかに近ざっていくとおかしな学区割
- ・ 小学校は、各地域に残すべきです。
- ・ 子供にとって 小学校は単学級、中学校は複数、統合した方が良いと思います。日吉小から北中への変化がとても良かったので。
- ・ 子供数が減少するのは間違いないことなので、今のうちから検討することは重要です
- ・ 小学校は学童も学校ごとに整備されていないと働きながからの子育ては難しい。統合により学童も利用できるのならば統合してあげて欲しい。
- ・ ギリギリまで、日吉小学校を存続してほしい。
- ・ 少人数だと男女の人数の差が出た時や、部活動に支障があるので、単学級は避けた方がいいと思います。瑞浪市の保護者運営の学童のままだと、児童減少は他の自治体より加速すると感じます。
- ・ 子供たちはバス通学なと中学校統合を経験しているのでも流れや雰囲気は分かりますが、早迎えの際バスが出ないので毎回お迎えに行くことになり、仕事に支障が出て困っています。
- ・ 小学校統合とかは、反対です。学区を変更することにより、通学に支障きたすし、まだ使える建物を継続的に使わずに廃校するのは勿体ない。学校ばかり建てるより、他の企業誘致してもらいたいですね。廃校を再利用として企業誘致したとしても、なかなか現実的に企業が使ってくれるか難しい場合もある私個人は、小学校統合は大反対です。中学校も、あのまま統合して欲しくなかつたです。中学校があったから、中学校と小学校の交流もあったし子供たちにも良い影響があったはず。今の北中も、このままいってもらいたいです。

## 【金戸地区】

- ・ 4、回答に迷い現状のままで回答しましたが、小学生の通学をどのようにするか。説明を頂けないとこれだけで選択できないです。
- ・ 6、回答に迷い現状のままで回答しましたが、現在3校になってまだそれほど経っていない、これを2校にするのは費用などかかむのではないのでしょうか？学区の見直しはさほど問題ではない。通学の安全性はしっかりしてほしい。生徒一人一人に寄り添っていただけたら嬉しいです。
- ・ 現状で小学校は単学級、幼児園は複式ですが、良さはたくさんあります。
- ・ 体育を合同で行うなど学校の垣根をもっと減らしていただく居場所がない子にとってもいろんな世界が広がっていくのではないのでしょうか。瑞浪小がもうこし他地域へ別れてくれると満ちなくなるのでは
- ・ 人数の少ない小学校の子は中学校へ上がった時にどうしても萎縮しがちなので、中学校へ上がる時にフォローが欲しい
- ・ 学区にこだわる必要はないし、複式なら複式を活かした方法に変えていけば良い。個々の児童の学習能力や特性、習熟度に合わせた教育の実施を期待したい。
- ・ もし、再編するとして、地区から遠くなることも心配です
- ・ 学年、学級何人が最も良いのか分からないが、部活動等人数が多ければ選択肢は増えるが、登校時間、手段など問題点も生まれる。その時々で最適な選択が必要と考える。
- ・ 市内の人口増加対策が必要!!
- ・ 皆で同じ時間までにやり遂げることもより一人一人オリジナリティな考えを発表しあえるグループ学習を増やすといいと思います。
- ・ まず第一に子供たちのことを考えてもらえらると嬉しいです。いろいろな問題があるかと思いますが大人の事情のしわ寄せが、極力、子供たちに行かない方向で考えてほしい。

- ・複式学級に関しては、特定の学年のみの現象であるなど 人数不足が散発的で常態化していない限りは、極力 現状地域での就学維持を望みます。学校が地域内に無い事で、元より進行している特定地域の過疎化の流れをより加速させる事を懸念する為。
- ・児童数減少により統合は仕方がないが、過疎地の児童は通学に時間がかり時間の制約や縛りがあることを理解して欲しいと思います。
- ・小学校は通学距離の問題が大きいと感じるためできるだけ近い学校が存続できたらと思う。中学校は距離より人間関係の形成に必要な時期のため現在の3校が存続できたらと思う。ただ学区の見直しは必要ではと思う。
- ・学園台の子がすぐそばの瑞中に行けないとか駅付近の子がより近い北中に行けないとか学区の見直しは必要だと思う
- ・バス送迎があれば多少遠くてもいいのかなと思う。統合することによって学校生活が充実し、社会性が身についたりよりよい学び舎体験ができればそれに越したことはない。

## 【大湫地区】

- ・4の設問について、コミュニティバスではなく、中学校のように学校の時間割に合わせたスクールバスになるのなら、統合した方がいいように思う。コミュニティバスで通っている地区ですが、下の時間とバスの時間が全く合っていないため利用できていないことに疑問を感じます。5の設問に関しては、中学校では教科担任制であることや、小学生よりも塾に通う子や、自宅でオンラインで学習できる子も多くなっていると思うので、学習に対する不安はあまり無い。学年担学級だとクラス対抗で何かをしたりはできないため、切磋琢磨する機会は減ってしまうが、他校と関わる機会を設けて、イベントをするなど、何かしら工夫があるといいと思う。
- ・地元の学校に通うことで、地元の方達との関わりができていたり、地元の事を勉強して、地元に関心がわいている事を嬉しく思っています。  
人数が多ければ、気の合う仲間仲間も増えるかもしれませんが、校区はそのままで、人数が多い方がこどもの為になるような活動のときのみ、校区をまたいだ活動ができていいなと思います。人数が少ないおかげで、こどもの状況を先生もよく把握してくださっているように感じます。人数が多い少ないでいいところも悪いところもあると思います。人数が少なくて、現在苦になっているのは役員の兼務です。それ以外は満足しています。
- ・バス下校について 今現在なんですけど、家は大湫ですがバス下校がほぼできておらず、ほとんどお迎えです。学校に言ったところ、学童に入れるか、毎日お迎えって、言われ、納得がいかなかったり一度学校にいったところ、週一回だけバスに乗せてもらえらるようになりましたが、週4回は車でお迎えです、このことには納得がいきません。過去に大湫小学校と釜戸小学校との合併した時に、親の負担は無いつて言うことを聞いたことがありますが、、、バスがあるならそれに乗れるように考えほしいです。バス問題どうにかしてください！  
単に人数が減ったから統合するという方向ではなく、その地域に学校が存在するという事が田舎のコミュニティの維持に重要だと思う。学校が統合されて、より遠くに通わなければならなくなればその土地に移り住む若い世代ももっと減っていく。そしてさらに子供が減る悪循環が起っていくのでは？ どんなに小さな単位になってもできる限り学校を残して欲しい。地域で子供が育てられる環境を残して欲しい。地域の人がこの誰か通っていて、どこの子か何を頑張っているのか知っていて、見ていてくれて地域の人みんなと一緒に子育てをしていくような状態を残して欲しいです。
- ・小・中学校は統合しないです。私は大湫小学校で、複式学級でしたが人数が少なくて後ろめたさ、コンプレックスは今まで一度も感じたことはありません。むしろ少人数でいきいきとした学校生活を送れたとおもっています。
- ・統合する事は簡単だが、統合先に通学する子供たちの通学手段を確保し、コミュニティバスではなくスクールバスとして運用をして頂きたい。現在、コミュニティバスで通学中の為、子供達が自身で登下校する事が困難です。
- ・複式学級、単学級共に経験した者ですが、学力の差には影響を感じたことはありません。むしろ教師の言葉や目が一人一人に届きやすく同年だけでない人間同士の関係性を築く訓練にも繋がりが、後の人生を考えても有益に感じます。また市内の範囲であれば変化はないかもしれませんが、校区を広げれば進めれば進めるほど、学校へのアクセス等の利便性から一極集中型の居住に人が流れ、末端の地域は寂れていくばかりです。その末端で育ち住み続けている者の意見です。